

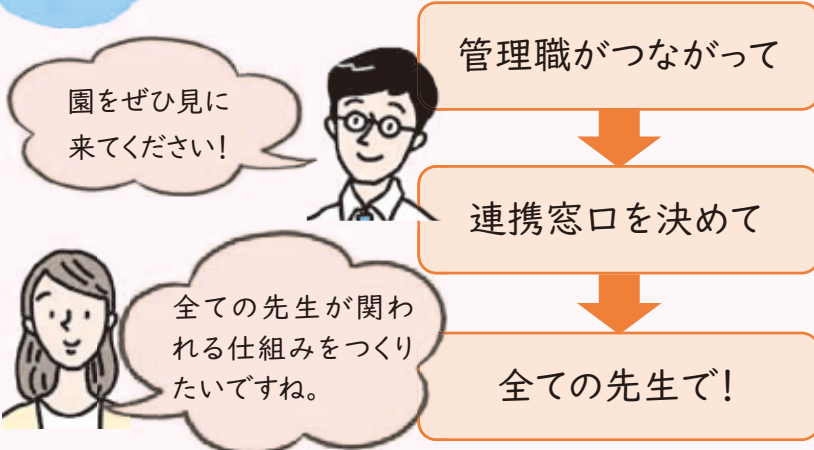
# STEP 1

# 先生がつながる

子ども同士のつながりをつくるために、まずは先生がつながりましょう。

## どうやってつながったらいいの？

## こんなところからスタート！



- 園だより、学校だよりを送り合う。
- 園や小学校の参観日に訪問する。
- 夏休みなどを利用して、小学校の先生が園で保育体験をする。
- 園内研修・校内研修に招待し合う。
- 研修会等の機会を利用して意見交換する。
- ICT を活用したりリモート会議、保育や授業の配信をする。

## 子どものこと、保育や教育のこと、みんなで語り合おう！

〇〇さんが、自分のやりたいことに向かって集中して取り組んでいたのが印象的でした。

友達と遊ぶ中で、自分の思いを伝え合って協力していましたね。

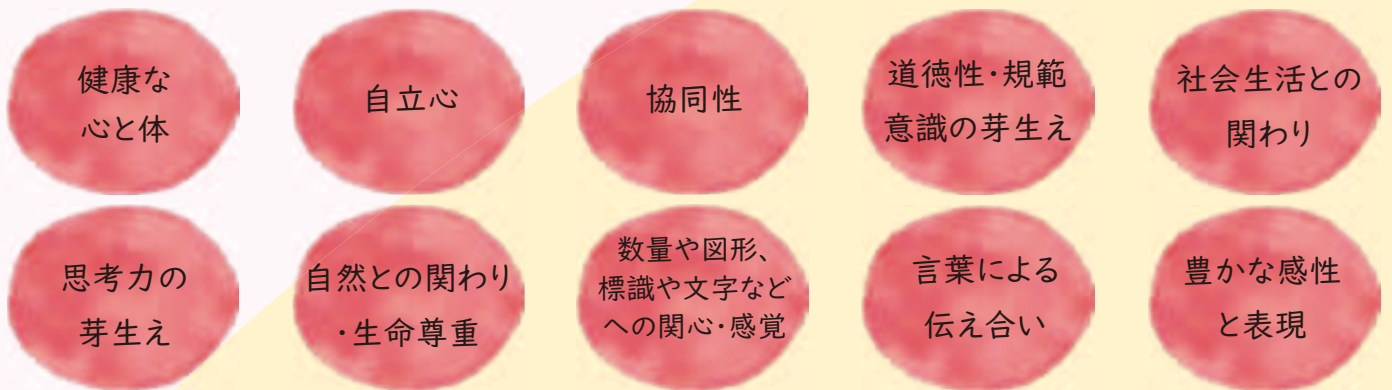
子どもたちが主体的に取り組めるよう、準備する材料や道具の配置等を工夫してみました。

遊びの中で、ルールの必要性に自分たちで気付けるようになってきました。

□□さんが一番に廃材に気付いて活動していましたね。

遊びの中でたくさんの力が育っているのですね。小学校につなげていきたいです！

## 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)を話し合いの手掛かりに！



↓↓↓ くわしくはこちらから ↓↓↓

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」とは、幼児教育及び保育において育みたい資質・能力が育成されている小学校就学時の具体的な姿です。

